

## 「後ろ確認OK！」

◇11月はスリップによる死亡事故が最も多い月です◇

◇「ブラックアイスバーン」、見た目がアスファルトの路面とあまり変わらない◇

◇見た目でアイスバーンではないと判断しないこと◇

◇冬道での運転にまだ慣れていない◇

### 凍結路面を想定した運転

冬道は 焦らず急がず 出しすぎず

冬の交通安全運動 11月11日～11月20日

- 穏やかな発進・二段階減速（早目の減速）を体にクセづけておきましょう
- 乾燥路面でも『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、車間距離を確保しましょう
- ブレーキとハンドルを同時に操作せず、しっかり減速した後に、ハンドル操作をしましょう

**夕方4時～夜7時の時間帯は特に歩行者・自転車の見落としに注意しましょう**

日没後の歩行者にも気を付けるとともに

日の出前の歩行者にも注意しましょう

早朝で交通量が少なくても、道路を横断する歩行者がいるかもしれません！

◆労災事故防止 トラックの荷台から・・・「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

- 積み下ろし作業中の、荷台からの墜落・転落に注意しましょう
- 鋼材、資材の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み下ろし作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう

敷き鉄板の積み下ろし作業時

ユニック作業に注意しましょう

## 小6女兒、大型トレーラーで死亡ひき逃げ

初公判で、「飲酒は事故後」

2019/11/14(木) 11:56

大阪府で小学6年生の女の子をひき逃げし、死亡させた罪に問われた男の裁判が14日、始まり、男は起訴内容を認めた。大型トレーラーを運転していた被告は今年8月、交差点で自転車に乗っていた小学6年生の女の子をはねて死亡させ、逃走した罪に問われている。数時間後に身柄が確保された際、被告の呼気からは基準値を超えるアルコールが検出されていて、遺族が飲酒運転について、刑事責任を問うよう求めていた。この日の初公判で、被告はひき逃げについて起訴内容を認め、検察側からは「飲酒は事故後、気をまぎらわせるために飲んだ」という被告の供述調書などが提出された。初公判に参加した遺族は「本当に悔しいが、今後の被告人質問や意見陳述で飲酒運転について問いたい」と話している。

## 深夜11時 後ろからはねて逃走か…

40代男性が意識不明 現場に車の部品

- ◇夜間・・・ヘッドライトは遠目が基本、早期発見！ 事故防止◇
- ◇目がかゆいは眠気のサイン 運転時の休憩は2時間ごとに◇
- ◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2019/11/14(木) 11:55

13日午後11時ごろ、大阪府の路上で、「男性が倒れている」と通行人の女性から消防に通報がありました。倒れていたのは40代の男性で、肩甲骨や骨盤を骨折するなどし、意識はありませんが、命に別状はないということです。現場には車の部品が落ちていて、警察は男性のけがの様子などから、車が歩いていた男性を後ろからはね、そのまま逃走したとみて捜査しています。

## 酒気帯び運転の市職員を停職処分

◇分かっている・・・飲酒運転する人間を、どうやってやめさせるか？◇

2019/11/15(金) 19:35

某市は飲酒運転をした男性職員（53）を2か月の停職処分にしました。市によりますと男性職員は今年8月上旬の早朝、検問中の警察に酒気帯び運転で摘発され、その後罰金30万円の略式命令を受けました。

## 工事現場で、下半身埋まり作業員、死亡

2019年11月14日 23時53分

14日午後2時ごろ、東京都のマンションの工事現場で、62歳の男性作業員が深さ約1.9メートルの穴の中に入って作業をしていたところ、土砂が突然、崩れて下半身が埋まって病院に搬送されましたが、死亡しました。事故当時、男性はもう1人の作業員と一緒に掘削中の穴の中に入って土砂崩れ防止のための鉄製の板を清掃していたところ、土砂が突然、崩れてきて下半身が埋まったということです。